

議事録（２）

議題Ⅱ 100周年問題

《 2007/8/26（日）百周年記念演奏会（県民会館、昼夜2回）（祝典序曲と第九演奏）、
8/27（月）記念式典（国際センター）（祝典序曲演奏） 》

a、現 状：末光氏からの正式報告と要請を受けた後、OB 会員へ詳細開示するが現在判明している内容は；
飽く迄も「当方からの取材」に対し「見通し」を述べたもの。

- ・ 合唱人数；200名規模、現役・OB・混声から（男声80名、女声120名）、男声OBはおよそ30名前後、仙台と全国（東京）のOBが分担。女声はOG以外からも応援の可能性ありと。
- ・ 練習日程；祝典序曲；4月より10回、指導岡崎先生、GPを含め最低4回（仙台）参加を条件とする。第九；5回指導佐々木先生、詳細不明。
- ・ 祝典序曲の楽譜は12月完成、配布可能。音源も準備可能。第九は使用楽譜未定。

b、今後の進め方？

- ・ OB会東京への「参加要請」は？ 規模は？
- ・ 仙台支部（在仙OB）と現役の状況は？
- ・ 東京練習可能かは希望者数次第だが…
- ・ 参加希望OBへの、今後の開示（参加要請）は「何時」できるのか？

1) a,b,につき意見交換した

- 東京支部に対し、「俺も歌いたい」、「男声OB枠を取ってほしい」、「全国に広く募集するようにし、東京枠を取ってほしい」、「支部はもっとしっかりせよ」、「女声は既に募集しているよ」等々の声が来ている中で…
- 参加メンバーについては、「現役」が優先されるべきこと当然。今日この場で、「現在、混声現役は100名規模」となっていること初めて聴き、男声OB枠はいよいよ「少なくならざるを得ない」現実を理解した。
- OB枠がそれなりに用意されたとしても、仙台での練習回数をクリアし参加出来る東京からの会員はどの程度となるか、（結論を急ぐことではないが、東京で独自に練習出来る人数とはなら無い可能性強く）仙台支部にお任せするのも一方ではないか。
- 末光氏のご苦勞が想像着くし、余り無理を主張するのはどうか。
- 今、東京支部で強く参加意向を有する方のみを、実行委員会 or 仙台支部に確保依頼してはどうか。（数名のイメージ）

2) 確認

- この場で結論は出せないなので、HP上での「情報提供」を継続することを確認。
- 末光氏、仙台支部との連絡を今後とも蜜にすること確認。

議題Ⅲ 2007年支部総会と今後の活動計画

- a,2007年11、12月頃に東京学士会館で「総会」を開催する方向。
- b,その他アイデアはないか、現役定演時の仙台との合同総会など
- c,川内記念講堂の改築完了（再来春の予定）「柿落とし演奏会（仙台支部企画）」積極参加

- 明年の総会については、現時点では「例年通り」の方向とした。
- 「川内の柿落とし」については、仙台支部にお願いすることだが、（先の話でもあり予定できないが）「東大ジョイント仙台演奏会」も考えに入れておくのはどうか。

議題Ⅳ 「幹事会」、「学年委員会」のあり方

- 学年委員会定期開催の声もあったが、「幹事会」を有効に開催運営することで、テーマある度に開催することとした。他特に無し。

議題Ⅴ 「次期体制」検討開始

- 明年総会時改選となること、今から承知しておくこと確認した。

議題Ⅵ その他

- コール青葉 Prj 幹事会より「東京演奏会2007」の詳細につき説明があった。
<http://www.geocities.jp/danseitokyo2004> を参照して下さい。

報告1 支部会計状況 （小松幹事）

- ・「仙台支部活動費口座」設置 （10万円送金）
- ・会員増強現状 （仙台支部発足時8名分入金；そのまま仙台口座入金）
- ・支援・支出項目について；現役支援、支部活動会議費等中心に支出する、現役への定演招待状等送付費用補助はHP活用等による節約の方向で検討する。

報告2 仙台支部発足報告

- ・役員体制・仙台独自取組・活動（合唱祭参加等々）はHP「仙台支部掲示板」参照
- ・本部・東京・仙台の組織関係について

報告3 HPの現状と今後 （松本HP幹事）

- ・「東京支部HP」⇒「OB会HP」へ移行させ「仙台支部ページ」を追加する。
（4/13 仙台/東京支部間協議の通り、支部を取り「OB会HP」とし運営すること確認）
- ・HP「会員ページ」参加会員（8月末90名）の現状につき別表での紹介があった(略)。
- ・掲載項目、投稿内容の拡大について、積極参加・投稿の要請があった。

以 上